

この夏、私の海外体験

たくさんの魅力が詰まった国、シンガポール

吉田詩織 (NI-Youth)

今回、私は8月中旬から2週間程シンガポールに滞在しました。在住している親の元での長期滞在となったので、かなりゆっくりとした旅行プランを立てることができました。2回目の滞在でしたが、やはりとても魅力の詰まった国だと感じました。

まず私が魅力を感じたのは多様な街並みや文化です。シンガポールといえばマーライオン、有名ホテルのマリナベイサンズ、高層ビル群などの大都市的なイメージが有名です。しかし、当然国の中にはアジア的な街並みがたくさん残っています。またシンガポールはたくさんの文化が根付いているので、アジア的な建造物の他にもイスラム教のモスクや、キリスト教の教会、西洋風建築物など多種多様な文化を体験できます。

私が一番印象に残っている地域はチャイナタウンです。ここは中国風の街並みで多くの中華料理屋や露店が立ち並んでいます。ここで土産を探すのがとても楽しかったです。

その他に魅力を感じた部分は食べ物です。

先に述べたようにシンガポールは多様な文化を持っている国なので、様々な国の料理を楽しむことができます。特においしかったのは「ジャンボ」というレストランの「チリクラブ」という料理でした。この料理は丸ごとのカニを辛いチリソースと合わせた料理なのですが、本当においしかったです。中華、インドネシア、インド、マレーシアと辛い食べ物がたくさんありましたが、今回の旅は全体に辛い料理を楽しむことができました。

また、意外だったのは日本料理店が予想以上に多かったことです。多いときにはショッピングモールのワンフロアの大半が日本食の店だったことがありました。そこにもシンガポールという国の多様性を感じとれました。

シンガポールに旅行に行ってたくさんの体験をすることができました。ひとつの地域でこんなにも多様な文化、言語が飛び交う場所があるとは思っていませんでした。東京23区ほどしかない面積の国にとってもたくさんの魅力の詰まった場所でした。



アラブストリートのモスク(左)。シンガポールの名物料理チリクラブ(中)。マーライオン(右)

